

【資料請求含め検討された工務店やメーカー数】

A: 6社

【デックスに決めた理由】

A: 2社に絞り、私たちが考えているコンセプトやイメージを雑誌等から切り抜いた写真を使ってオリエンテーションを実施しました。2社とも自主提案というやり方でプレゼンテーションしてくださりましたが、デックスの提案の方が具体性があり私たちが考えている以上の内容だった為。

【こだわったポイント】

A: 和モダンとスタイリッシュなヨーロッパの空間を融合させたこと。全体として、天然素材にこだわり、壁にはトラバーチン、天然モザイク大理石、ジュリエターで好みの配色にしたコラベル(タイル)を使用し、珪藻土の空間も作りました。床にはオキス+和陶石。

【ご入居後の住み心地】無垢材を使うことで全体としての“本物感”を強く出すことができました。幅木や窓枠のちよとした工夫も、特に夫がこだわり、デザイン性が大きく向上しました。

A:

旗竿地の狭小地でしたが、窓の位置や吹き抜け等を工夫したことで圧迫感はなく快適です。日当たりも非常に良く、窓の位置も風が通り抜けやすいように、また隣家の視線ともバッティングしないような配置にしてくれた為、人目も気にありません。常にフレッシュな空間を

【大小の吹抜や勾配天井の体感※設置された方のみ】維持できています。年間エアコン代の節約にもつなげられました。

A: 小さな吹抜ですが、旗竿地の為、有ると無いのとでは部屋の明暗が全然違います。間接照明効果もあるので、もし吹抜を作ると悩まれている方には、小さくても吹抜を作られることをおすすめします。

【断熱・気密性の実感】

A: 吹抜の空間もあるので一見、熱効率が悪いのでは?と言われることもありましたが、断熱材を厚めにしたこともあり、熱効率は良いです。実際引越して来る前に住んでいた分譲タイプのマンションは今の住まいの約半分の広さでしたが、現在の電気代はその当時よりも安いです! マンション時代の結露のストレスからも解放されました。

【招いた方からのご感想など】

A: 皆さん絶賛!! 嬉しい反応です。たぶん建築費用をかなりかけたのでは、と思われているようですが、実際には予算が多くはなかった為、家の外側は普通に、内部へ力を注いだことが功を奏したようです。

【これから注文住宅を検討される方へのアドバイス】

A: 建築士もお客様から具体的なイメージも何も与えられず、ゼロから提案を考えると必ずアイデアを伸ばしにくいのでは?と私たちは思いました。

私たちは造りたい家のコンセプトシートを一枚作り、イメージを雑誌の切り抜きで伝えました。建築士の方も集中してアイデアを深掘りできる為、創造が広がったようでした。打合せでたくさん時間をかけて希望を形にしていく上で、このコンセプトシートを作ったことが迷った時の原点、回帰にもなり、満足できる我が家に繋がりました。これから注文住宅をお考えの方も、まずはイメージを膨らませる為に家のコンセプトをまとめてみてはいかがでしょうか。